

歳入

自主財源である町税が29億9,298万円（前年度比+4.6%）に増加していますが、地方交付税62億5,000万円や国・県支出金27億5,337万円など依存財源が108億9,953万円と全体の63.6%を占めており、財源の多くを国や県に頼らなければならない状況です。

歳出

目的別内訳をみると、民生費の歳出に占める割合が高く全体の26.6%となっています。また、性質別内訳をみると義務的経費である人件費や公債費が減少する一方、道路や公共施設などの整備により投資的経費（普通建設事業費）が増加しています。

主な事業および新規事業

- **昭和28年水害70周年式典事業／総務課**
「紀州大水害」を後世に伝え、防災意識向上につなげるため式典を開催します。
- **移動販売車運営費補助事業／企画調整課**
移動販売事業者に対して補助を行い、高齢者の買い物手段を確保します。
- **育児支援事業／やすらぎ福祉課**
育児用品補助事業を拡充します。
- **出産・子育て応援交付金事業／健康推進課**
妊娠届・出生届提出後にそれぞれ5万円を給付します。
- **金屋学童保育施設整備事業／こども教育課**
金屋学童保育施設の建築を実施します。
- **児童福祉施設整備関連事業／こども教育課**
老朽化した金屋第一保育所の建て替えを実施するための設計を行います。
- **しみず温泉整備事業／商工観光課**
老朽化したしみず温泉の建て替えを実施します。
- **明恵上人生誕850年記念事業／社会教育課**
明恵上人の偉業を町民に伝えるために記念事業を開催します。
- **消防団運営事務／消防本部**
消防団員の報酬および出勤報酬を改定し、処遇改善を図ります。

主な特別会計予算

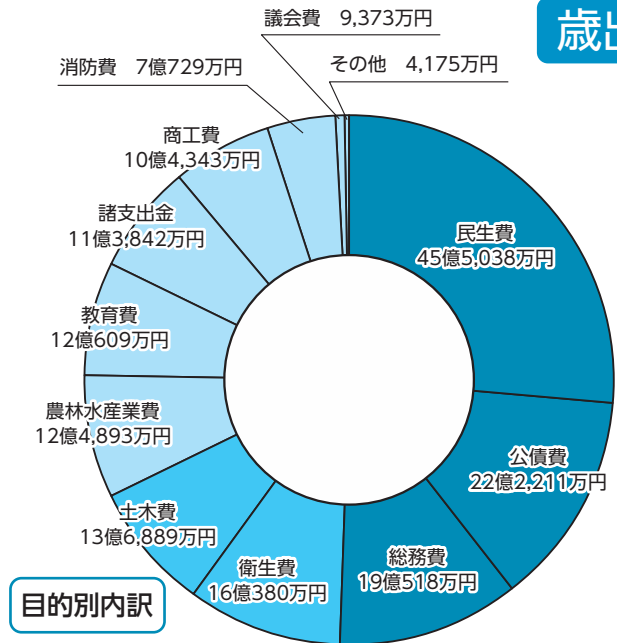
特定の事業を行うために、一般会計とは別に独立して経理が行われる会計

国民健康保険事業	36億1,101万円
後期高齢者医療事業	7億8,981万円
介護保険事業	32億7,723万円
特別養護老人ホーム等事業	1,100万円
かなや明恵峡温泉事業	9,012万円

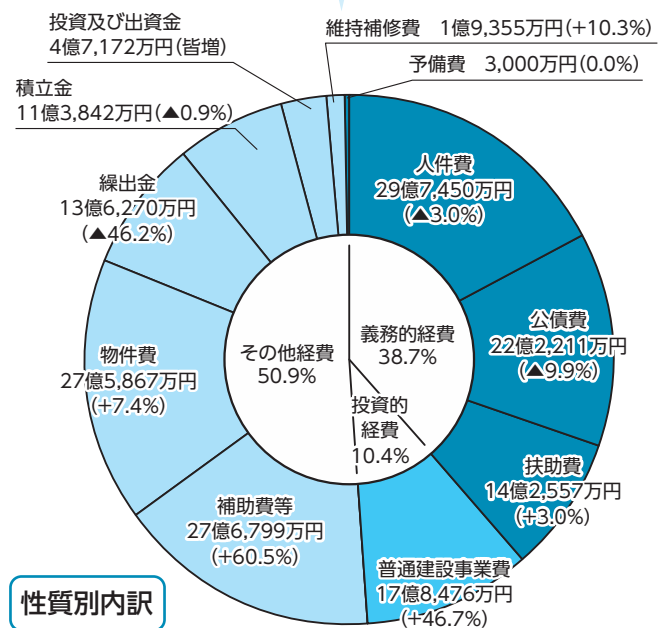
目的税等の使途の明確化

- ・入湯税については、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設および消防施設その他消防活動に必要な施設の整備ならびに観光の振興に要する費用に充てる目的税であることから、観光振興基金へ積み立てます。
- ・地方消費税交付金の社会保障財源化分については、老人福祉費および障害者福祉費、児童福祉総務費、児童措置費へ充当します。

歳出



歳出予算を違った視点（性質別）で分類すると



※（ ）は前年度比

公営企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、その事業収入により経営される会計
※令和5年度（2023年度）より簡易水道事業および公共下水道事業などが公営企業会計となりました。

事業	【収益的】	【資本的】
水道事業	収入 5億710万円 支出 4億5,703万円	収入 7,720万円 支出 2億166万円
簡易水道事業	収入 4億9,951万円 支出 4億9,876万円	収入 2億5,922万円 支出 4億1,760万円
下水道事業	収入 10億7,562万円 支出 9億6,547万円	収入 15億5,975万円 支出 19億916万円